

令和2年度小松島市事務事業評価シート

■事業の位置づけ（基本事項）

担当課係	農林水産課 農林水産担当
------	--------------

事務事業名	農村地域防災減災事業		事業予算費目		
総合計画上の位置付け	政 策	③ 未来への活力を育むまちづくり	款	6	農林水産業費
	基本目標	7. 活気あふれるまちづくり	項	1	農業費
	施 策	7-1 産業の振興とブランド産品育成	目	5	農地費
	基本方針	7-1-1 農林水産・商工業の振興	事業	10	農村地域防災減災事業

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	市内の農業用ため池のうち、決壊した場合に下流に及ぼす被害が大きいものについて、防災・減災対策を行う。	事業の内容	浸水想定区域図の作成やため池の防災設備の整備を行う。
-------	--	-------	----------------------------

■事務事業の業績・推移（DO）

成果指標	指標名	単位	実績		目標		
	年度ごとに事業内容が異なるため指標化できない。		R1	R2	R3	R4	
	指標の説明		目 標				
			実 績				
関連事業費	R1年度決算		R2年度決算		R3年度予算		市民一人あたりのコスト
	財源内訳	事業費	392,370	6,058,471	139,000		R1 10
		国県支出金	300,000	5,990,000			R2 163
		地方債					各年度4月1日現在の人口
		利用者負担・その他					R1 37,795
一般財源	92,370	68,471	139,000		R2 37,243		

■評価（CHECK）

事業の方向性	○	拡 充	縮小して継続	判定理由	ため池の防災、減災については官民一体となり整備を進めるとともに、日頃から災害発生に関する情報を共有し、災害発生時には迅速かつ的確な避難を行えるよう備えることが必要であるため。
		改善・効率化し継続	休止・廃止		
		現状のまま継続	完了		

■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	防災重点農業用ため池については令和3年度に県営事業で劣化状況評価が行われる。その結果を踏まえ、ため池の補修などが必要となる可能性がある。
今後の方向性	農業用ため池に関する劣化状況評価の結果を踏まえつつ、引き続き市内の農業用ため池に関する防災・減災対策に努める。